

かわいいハクビシン

井上動物病院

院長 井上正亮

これを読んでいる方の一体どの位の方が実際にハクビシンにふれたり、見たりさ
れているでしょうか。ほと
んどいない事と思います。

当院には（というか我が家）には3年程前からいるので
すがそのハクビシンについ
て色々と書いてみようと思
います。

当院に来るきつかけは当
時勤務していた看護師が発見
保護しました。まだ乳飲み
子でしたが親からはぐれ、
寒空の下つめたくなってい
ました。そんな動物ははじ
めてなので色々調べてみま
したが飼育のヒントはどこ

をみても書いてありません。

ジャコウネコ科ということ
でネコと近縁かと思いいネコ
用ミルクで哺乳を開始。こ
れが大好きとみえてだんだ
ん大きくなっていきまし
た。ネコ用の哺乳ビンでグビグ
ビ飲む仕草は犬にもネコに
もない非常にかわいいもの
でした。次は離乳の事を考
えなくてはとインターネッ
ト等で調べてみてもやはり
のついでません。出てくる
のは害獣やら駆除の書きこ
みばかり。ええーっ、こん
なにかわいいのに。もしく
して成獣は凶暴なの？とい
う不安がよぎる中、まだそ

の時ではないのに無理にバ
ナナの切れ端を口の中に押
し込んでみたところ、見事
に拒否をし、それ以来バナ
ナは一切口にしません。そ
んなこんなで無事離乳に成功
はじめはフルーツを中心に
甘納豆や甘栗やようかんな
ど甘い物ばかり食べていま
した。その他好むのはお菓
子やジャンクフードばかり
でしたので（こんな物しか
たべないこの子は健康にな
れないのでは？）と心配し
ておりました。心配をよそ
にすくすく育ち、焼き肉や
犬用ジャーキーも大好物な
事もわかりました。にんじ
んも生のままポリポリたべ
ていました。その姿のかわ
いいことといつたらたまり
ませんでした。

そんな彼女（メスで、こは
くと名付けました）も3才
になる今年の秋、頭部の脱

毛をきつかけに、ずるむけ
た様に首までただれて滲出
液を伴う皮フ炎になり、ひ
どい咳と呼吸困難を伴う疾
患にかかりました。様々な
検査を行い幾通りもの治療
を試みましたが一向に反応
はなく改善しません。この
まま死んでしまうような不
安が徐々に大きくなり…。

ですが不思議な事に悪い
所で安定してその後大変緩
徐ながらも元気をとりもど
しつつあります。今も闘病
中ではありますが、元気な時
同様な人の肩にのつたりする
事ができるようになりました。
彼女の回復を獣医師として
家族として心から祈ってい
ます。とりとめのない話で
すが皆さん、街でハクビシ
ンを見かけたらどうぞ少し
だけ温かい目で見守ってや
って頂けたら幸いです。



ながた内科クリニック

院長 永田 宏

TEL041-369-0707

ペットからうつる感染症

ペットから人にうつる感染症（ペット由来感染症）は増加傾向にあります。この背景

には、住環境や家族構成の変化によって気密性の高い屋内でペットと過ごす時間が増え、ペットとの距離や関わり合いが密になったことがあげられます。このような、ペット由来感染症は、動物との正しい付き合い方で予防できます。

感染症について十分な知識を持ち、ペットとの暮らしをより安全で楽しいものにししましょう。

ペットとの密接な関係で高まる感染リスク

ペット由来感染症は、ペットが保有している細菌やウイルス、寄生虫などの病原体が、人の体に入り感染する病気で、病原体の侵入経路はさまざまで、咬傷や引っかき傷、乾燥した排泄物の飛沫吸入、虫卵を含む糞便を触り、その手を口に持っていくなどの直接的な感染のほか、ノミやダニ類などが媒介する間接的な感染もあります。

清潔に暮らしているつもりでも、動物との過度な触れ合い、たとえば、口移しや自分の箸やスプーンで食べ物を与えたり、

一緒に布団に寝たりすることにより感染のリスクが高まります。

ひと昔前までは、動物は屋外で飼われていましたが、少子化、高齢化が進み、核家族が増え、気密性の高い集合住宅などの屋内でペットが飼われる割合が高くなりました。

そして、ペットは家族の一員や人生の伴侶として、人間同様に扱われるようになってきました。そのようなペットをコンパニオンアニマル（伴侶動物）と呼んでいます。

ペットとの関係がより密になるほど問題となるのがペット由来感染症です。「自分のペットは大丈夫」と油断してしまいがちですが、動物が健康体で無症状の場合でも病原体を持つている可能性があり、知らないうちに飼い主が感染してしまふ場合もあります。

また、健康な人にはうつらなくても乳幼児や高齢者、糖尿

病などで免疫力が弱くなっている人には感染し重症化する場合があります。体調が悪くなったら、ペット由来の感染症の可能性もあるので、速やかに医師の診察を受け、ペットについても伝えましょう。

ペットとの安全な生活を楽しむために、ペット由来の感染症について十分な知識を持つことが重要です。

ペットの付き合いは友達のような距離感で

ペット由来の感染者は、ペットや病原体の種類によって予防法が異なりますが、日常生活において基本的な衛生管理やペットとの付き合い方に気をつければ、そのほとんどが予防できます。

※過剰な接触を避ける

ペットとは友達と同じような距離感で接しましょう。友達とは過剰なスキンシップをしないように、ペットともある程度の距離が必要です。

口移しで食べ物を与えたり顔をなめられたりといった濃

厚な接触は、動物の口の中に存在する病原体に感染するリスクを高めます。

※手を洗う

ペットに触ったり、一緒に遊んだりしたあとは、ペットの唾液や粘液が付着することがあります。また公園の砂場など、いろいろな動物が排泄しがちな場所で遊んだときも、必ず手を洗いましょ。

※清潔を保つ

ペットの爪を短く切ったりブラッシングしたりするなど、こまめに手入れをして健康状態をチェックしましょう。ペットの身の回りやトイレもよく掃除して清潔に保つことも大切です。鳥カゴやカメの水槽などの掃除は、病原体が食

品に付着する可能性があるので台所のシンクは使用してはいけません。

※そのほか

乾燥した排泄物や羽毛などが室内に飛散する可能性があるため、台所や寝室でペットを飼わないでください。

また、アウトドアや行楽先では、野生動物との安易な接触を避けましょ。

神経質すぎる対応をする必要はありませんが、ペットは衛生概念がないので、飼い主が正しい知識を持って予防に努め、大切なペットと安心して快適な生活が過ごせるようにしましょ。



身近な動物からうつる感染症を知りましょ。

動物由来の感染症としてよく知られているものには、鳥インフルエンザや狂犬病などがありますが、ここでは、身近な動物(ペット)からうつる可能性がある主な感染症について紹介しましょ。

★イヌやネコからうつる

パストレラ症
【主な症状】 局所の疼痛、化膿、呼吸器感染症

【Memo】 健康なイヌやネコの口の中に存在する菌により、動物に咬まれたり、ひっかかれたりすることによって感染する。

★ネコひっかき病

【主な症状】 リンパ節の腫れ、疼痛、発熱

【Memo】 健康なネコやイヌの口の中に存在するバルトネラ菌が原因。咬まれたり、ひっかかれたりすることにより感染。咬傷後、数週間してから症状がでる。

★小動物からうつる皮膚糸状菌症

【主な症状】 円形発赤、水ぶくれ

【Memo】 無症状、あるいは円形脱毛、かゆみのあるウサギ、ハムスター、イヌやネコを抱いたり接触すると感染する。

★オウム病

【主な症状】 発熱、咳、肺炎、筋肉痛

【Memo】 オウム、インコ類に食欲不振、下痢、羽毛逆立が見られる。糞便の乾燥飛沫を吸入したり、咬まれたり、食べ物を口移しで与えて感染する。

5 月	4 月	3 月	当山行事
	4 / 9 降誕会 <small>(花まつり)</small>	3 / 23 明け 3 / 20 中日 <small>(春の旦)</small> 3 / 17 入り 彼岸会	
● 5 / 21 小満 ● 薄荷草(那須弥生)	● 4 / 20 穀雨 ● 伊勢の海の魚介豊かにして 穀雨(長谷川かな女)	● 3 / 20 春分 ● 春分の入日笹子に 今滾つ(行人)	● 3 / 5 啓蟄 ● 啓蟄のもの驚かせ 午後の風(星野立子)
● 5 / 14 母の日	● 4 / 29 昭和の日	● 3 / 3 上巳の節句 <small>(桃の節句)</small> <small>(雛祭り)</small>	● 24 二十四節気
● 5 / 5 立夏 ● 鯛の尾の張りし立夏の 背負籠(青木緑葉)	● 5 / 1 八十八夜	● 5 / 3 憲法記念日	● 祝日等

春ごよみ

「こよみ事典」東京美術 参考

得度式

平成29年1月29日

戒師

当山第三世住持
永田恵堂師



※得度とは
剃髪して仏門に
入ること。

徒弟 坂本 研妙 けんみょう

この度は、慈恵院の皆様のお陰により得度させていただきました。大変有り難い縁に恵まれ、感謝しております。

得度式では、僧侶としての自覚がはつきりとする素晴らしい式でした。

今後もし日々是好日を心がけて精進したいと思っておりますので、よろしく
お願い致します。

合掌



〈於 竹生苑〉



月例法要

導師 章恵和尚

作文募集

- ペットとの思い出、出来事など作文にしてお寄せ下さい。(800字以内)
- 尚、作文には題名を必ずご記入下さい。
- 応募作品は返却いたしません。
- 住所・氏名・年齢・電話を明記し、慈恵院編集部宛お送り下さい。
- 掲載は随時とさせていただきます。

●本山：東京都府中市浅間町2-15-1 〒183-0001
TEL.042-365-7676 FAX.042-336-3888
URL <http://www.jikeiin.jp>

●足立別院：東京都足立区加平1-14-3 〒121-0055
TEL.03-3628-7676 FAX.03-3628-7679

編集後記

去る一月二十九日、得度式（戒師・永田恵堂住職）が行なわれました。（9ページ）新僧の誕生です。名は「研妙」けんみょう。これからは楽しみです。長い目で見守って下さい。

季節の変わり目に当りますので風邪など引かれませぬようご自愛下さい。

丁酉弥生 合掌

慈 恵 春季号 No.58
平成二十九年三月二日 発行

発行者 永 田 恵 堂
編集者 長 岡 天 佑
発行所 一八三〇〇〇一
府中市浅間町二十五十一
宗教法人慈恵院 編集部
〇四二一三六五七六七六
山一印刷有限公司
府中市浅間町三十四一九
〇四二一三六一五二二二